

### I 第4週の発生動向 (2015/1/19~1/25)

- インフルエンザについては、東地方+青森市保健所管内で**警報**が新たに発令されました。また、八戸保健所、上十三保健所、むつ保健所管内で**警報**が、弘前保健所、五所川原保健所管内で**注意報**が継続しています。
- 感染性胃腸炎については、患者報告数が前週の204人から237人に増加しました。

### II 第4週五類感染症定点把握

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県感染症発生動向調査 TOP ページをご覧ください。

疾患名	東地方+青森市		弘前		八戸		五所川原		上十三		むつ		青森県計		前週からの増減	東地方(再掲)		青森市(再掲)	
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点		数	人/定点	数	人/定点
小児科 内科 (90) インフルエンザ	533	41.0	385	25.7	549	36.6	166	23.7	386	42.9	262	43.7	2,281	35.1	412	25	25.0	508	42.3
(79) RSウイルス感染症	3	0.4	2	0.2	4	0.4	4	0.8	1	0.2	1	0.3	15	0.4	-8			3	0.4
(80) 咽頭結膜熱	1	0.1	7	0.8					1	0.2			9	0.2	5			1	0.1
(81) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	7	0.9	10	1.1	11	1.1			3	0.5	2	0.5	33	0.8	-2			7	0.9
(82) 感染性胃腸炎	117	14.6	26	2.9	50	5.0	10	2.0	21	3.5	13	3.3	237	5.6	33			117	14.6
(83) 水痘	2	0.3	7	0.8	2	0.2			2	0.3	2	0.5	15	0.4	8			2	0.3
(84) 手足口病	5	0.6	1	0.1									6	0.1	4			5	0.6
(85) 伝染性紅斑	1	0.1	5	0.6	12	1.2			8	1.3			26	0.6	8			1	0.1
(86) 突発性発しん	3	0.4	5	0.6	3	0.3			2	0.3	1	0.3	14	0.3	5			3	0.4
(87) 百日咳															0				
(88) ヘルパンギーナ															-1				
(89) 流行性耳下腺炎											1	0.3	1	0.0	0				
眼科 (91) 急性出血性結膜炎															0				
(92) 流行性角結膜炎	1	0.5	2	0.7	4	2.0							7	0.6	-3			1	0.5
基幹 (97) クラミジア肺炎															0				
(98) 細菌性髄膜炎															0				
(100) マイコプラズマ肺炎												3	3.0	3	0.5	-1			
(101) 無菌性髄膜炎															0				
(82) 感染性胃腸炎(ロタウイルス)							2	2.0	2	2.0			4	0.7	2				

は警報、 は注意報。「空欄」: 患者発生無し。

### III 全数把握疾患 (掲載数は最新情報)

- 結核(二類全数把握疾患): 八戸1人、五所川原2人、上十三1人、むつ1人 (2015年計:17人)
- アメーバ赤痢(五類全数把握疾患): 八戸1人 (2015年計:1人)
- 侵襲性肺炎球菌感染症(五類全数把握疾患): 八戸1人 (2015年計:3人)
- 水痘(入院例)(五類全数把握疾患): 弘前1人 (2015年計:1人)

### IV 病原体検出情報 ※ ( ) 内は、検査材料及び検体採取日、検出数です。

- インフルエンザ患者(鼻汁、咽頭ぬぐい液、H27.1/9~H27.1/13)・・・インフルエンザウイルスA H3 亜型: 弘前(6)、八戸(2)

## 感染症の窓

### ジアルジア症 (五類全数把握疾患)

ジアルジア症は、ランブル鞭毛虫という寄生虫による感染症です。

人や動物の大便に汚染された水や食料を摂取したり、衛生状態のよくない場所で泳いだりすることなどにより感染します。潜伏期間は不定ですが、2~8週間くらいの場合が多く、症状は、下痢、腹痛、腹部の張り、食欲不振、吐き気などが見られます。まれに発熱や嘔吐がおこります。また、症状のない人もいます。

全国における2006年~2014年の過去9年間の年間患者報告数は、概ね50~80人の範囲で推移しています。本県においては、2006年以降、2010年、2012年そして2014年に1人ずつの報告がありました(図1)。

世界中で発生が見られますが、特に、熱帯~亜熱帯の農村部で長期滞在する場合や、未開地で頻りに飲食したり水泳する場合に危険です。いわゆる旅行者下痢症の1つです。

予防接種や予防薬はありません。予防策としては、生水を飲まない、水泳では水を飲まない、ことが挙げられます。また、動物と接触した後はかならず体を洗浄し、特に食事前には手をしっかり洗いましょう。

さらに詳しい情報は、国立感染症研究所感染症情報センター「感染症の話」

([http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/k04/k04\\_49/k04\\_49.html](http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/k04/k04_49/k04_49.html)) をご覧ください。

【参考】厚生労働省検疫所 FORTH ホームページ (<http://www.forth.go.jp/useful/infectious/name/name07.html>)

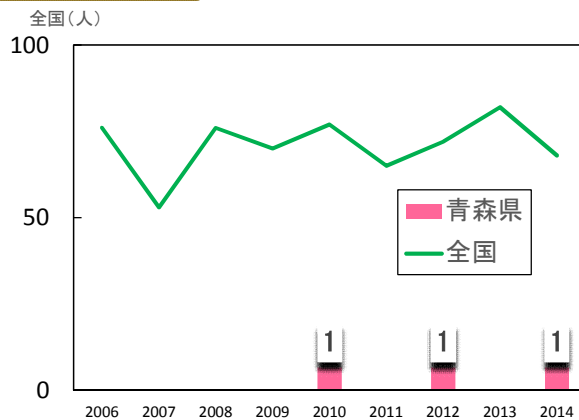


図1 過去9年間の報告数推移

## V 県内インフルエンザ情報

第4週の患者報告数は、2,281人で、迅速診断キットによる型別はA型2,218人、B型4人、不明59人でした。

**警報レベル開始基準値：30人/定点、警報終息基準値：10人/定点、注意報基準値：10人/定点**

(※ 警報注意報基準値は保健所ごとの定点あたり報告数が基準となっています。)

### 保健所管内別届出人数 (人)

週	44	45	46	47	48	49	50	51	52	1	2	3	4
保健所名													
東地方								3	3	19	13	25	25
弘前							7	28	60	58	228	277	385
八戸					1	22	65	175	326	453	449	485	549
五所川原						1	23	50	71	129	169	165	166
上十三					1	32	76	204	318	552	426	394	386
むつ				2	2		1	15	32	97	138	206	262
青森市	4		1		1	3	11	41	151	159	363	317	508
合計	4	0	1	2	5	58	183	516	961	1467	1786	1869	2281

### A型 (迅速診断キットによる型別です)(人)

週	44	45	46	47	48	49	50	51	52	1	2	3	4
保健所名													
東地方								3	3	19	13	25	25
弘前							7	28	59	57	228	275	382
八戸					1	21	54	170	321	450	442	477	528
五所川原						1	22	50	70	129	168	165	166
上十三					1	32	74	200	305	544	397	376	369
むつ				2	2		1	15	32	97	138	206	261
青森市					1	3	10	40	145	143	350	301	487
合計	0	0	0	2	5	57	168	506	935	1439	1736	1825	2218

### B型 (迅速診断キットによる型別です)(人)

週	44	45	46	47	48	49	50	51	52	1	2	3	4
保健所名													
東地方													
弘前									1				
八戸						1	1					1	1
五所川原							1		1		1		
上十三											1	1	
むつ													1
青森市	4		1						1	2			2
合計	4	0	1	0	0	1	2	0	3	2	2	2	4

### 年齢区分別(人)

週	44	45	46	47	48	49	50	51	52	1	2	3	4
～5ヶ月								1	3	8	8	12	4
～11ヶ月						1	1	6	9	16	21	31	28
1歳						4	3	9	23	31	68	100	84
2歳							5	15	30	25	65	100	85
3歳						1	9	11	27	34	62	89	94
4歳						3	8	20	33	34	51	93	128
5歳						4	12	23	34	37	55	87	97
6歳					1	9	12	25	53	37	66	107	126
7歳						5	11	21	32	34	46	73	111
8歳						6	15	20	39	23	27	41	111
9歳						7	13	25	47	28	30	39	110
10～14歳	2				1	9	46	159	227	154	155	197	500
15～19歳							19	36	51	73	101	80	98
20～29歳			1		1	1	2	31	82	229	198	120	106
30～39歳				1	1	1	5	34	79	179	184	180	123
40～49歳	2				1	3	7	33	63	156	172	135	130
50～59歳				1		1	7	13	51	106	170	98	89
60～69歳						2	4	11	31	114	112	98	86
70～79歳						1	3	9	27	78	87	86	78
80歳以上							1	14	20	71	108	103	93

VI 保健所管内別全数把握疾患発生状況（2014年第40週～2015年第4週）

週	期間	東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
40	H26.9.29 ~ H26.10.5		レプトスピラ症1人			腸管出血性大腸菌感染症2人	
41	H26.10.6 ~ H26.10.12			カルバペネム耐性腸内細菌感染症1人 侵襲性肺炎球菌感染症1人			
42	H26.10.13 ~ H26.10.19			つつが虫病1人 カルバペネム耐性腸内細菌感染症1人 ジアルジア症1人 侵襲性肺炎球菌感染症1人		腸管出血性大腸菌感染症1人	
43	H26.10.20 ~ H26.10.26		急性脳炎1人				
44	H26.10.27 ~ H26.11.2					クリプトスポリジウム症10人	
45	H26.11.3 ~ H26.11.9		急性脳炎1人				腸管出血性大腸菌感染症1人
46	H26.11.10 ~ H26.11.16		つつが虫病1人		侵襲性肺炎球菌感染症1人		
47	H26.11.17 ~ H26.11.23			A型肝炎1人			
48	H26.11.24 ~ H26.11.30	侵襲性肺炎球菌感染症1人				腸管出血性大腸菌感染症1人	
49	H26.12.1 ~ H26.12.7	つつが虫病1人	急性脳炎1人			腸管出血性大腸菌感染症3人	
50	H26.12.8 ~ H26.12.14		劇症型溶血性レンサ球菌感染症1人				
51	H26.12.15 ~ H26.12.21	腸管出血性大腸菌感染症3人	後天性免疫不全症候群1人	アメーバ赤痢1人 侵襲性肺炎球菌感染症1人			
52	H26.12.22 ~ H26.12.28	腸管出血性大腸菌感染症1人	カルバペネム耐性腸内細菌感染症1人	侵襲性肺炎球菌感染症1人			
1	H26.12.29 ~ H27.1.4		侵襲性肺炎球菌感染症1人				
2	H27.1.5 ~ H27.1.11			侵襲性肺炎球菌感染症1人			
3	H27.1.12 ~ H27.1.18						
4	H27.1.19 ~ H27.1.25		水痘(入院例)1人	アメーバ赤痢1人 侵襲性肺炎球菌感染症1人			

VII 結核(二類全数把握疾患) (2014年第46週～2015年第4週)

単位：人

週	期間	東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
46	H26.11.10 ~ H26.11.16	1	2	1			
47	H26.11.17 ~ H26.11.23	1	2	3	1		
48	H26.11.24 ~ H26.11.30		4	2	1		
49	H26.12.1 ~ H26.12.7		1		1	1	
50	H26.12.8 ~ H26.12.14	2	1		4	1	
51	H26.12.15 ~ H26.12.21			1	1		
52	H26.12.22 ~ H26.12.28		3	1		2	1
1	H26.12.29 ~ H27.1.4		1				
2	H27.1.5 ~ H27.1.11	3	1			1	
3	H27.1.12 ~ H27.1.18		3		1	2	
4	H27.1.19 ~ H27.1.25			1	2	1	1

VIII 全数把握疾患発生状況(全国-青森県)

(注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています)

全国

(2015年第1週～第2週累計)

分類	二類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	
疾病名	結核	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	パチフィス	A型肝炎	チングア熱	つつが虫病	デング熱	レジオネラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	急性脳炎	クロイツフェルトヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵襲性ノロウイルス感染症	侵襲性髄膜炎	侵襲性肺炎球菌感染症	梅毒	破傷風	麻疹	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	水痘(入院例)	各種性クリプトコックス症
累積報告数	356	4	20	1	7	1	6	8	35	13	2	15	4	12	13	10	2	85	16	1	2	19	8	1

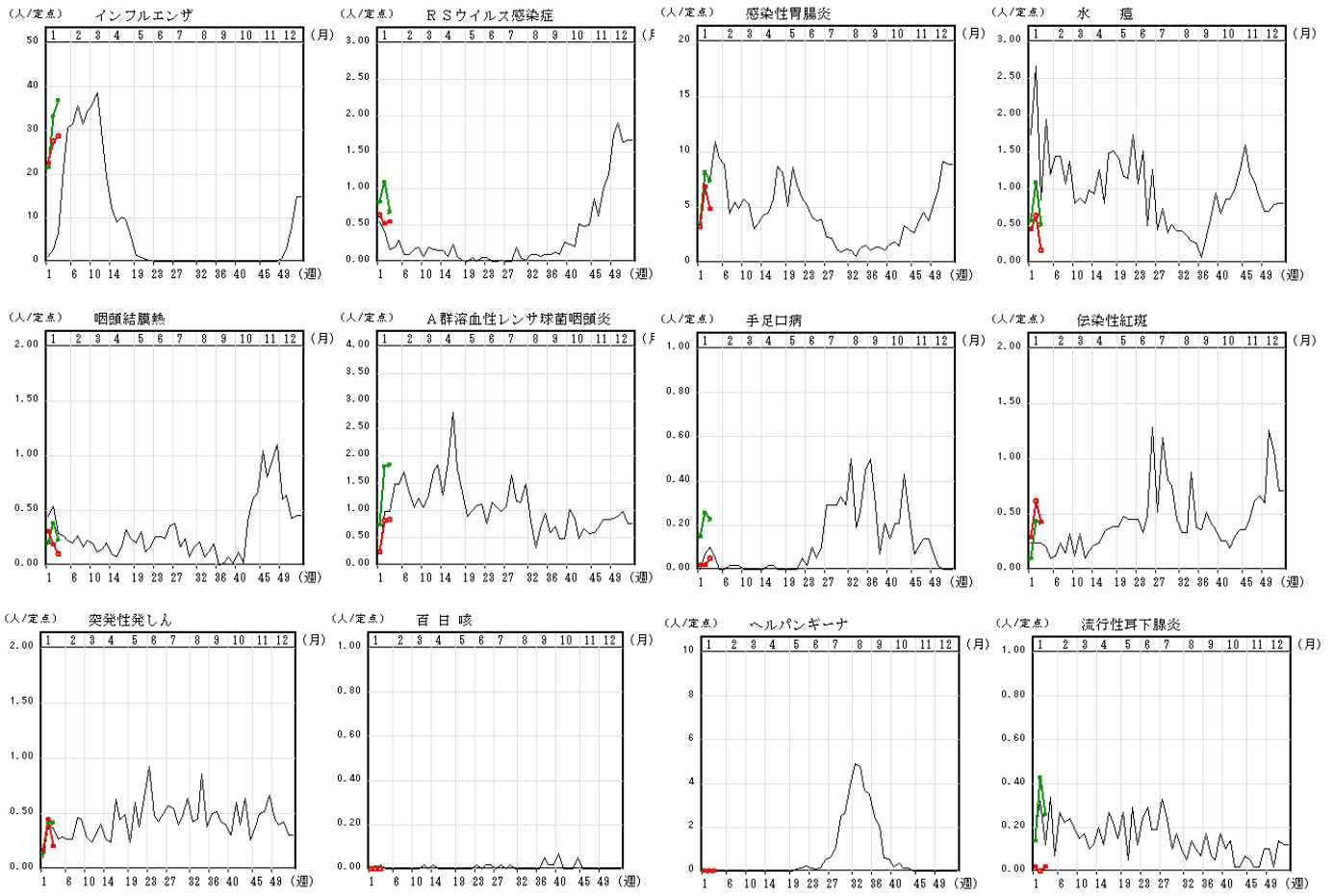
青森県

(2015年第1週～第4週累計)

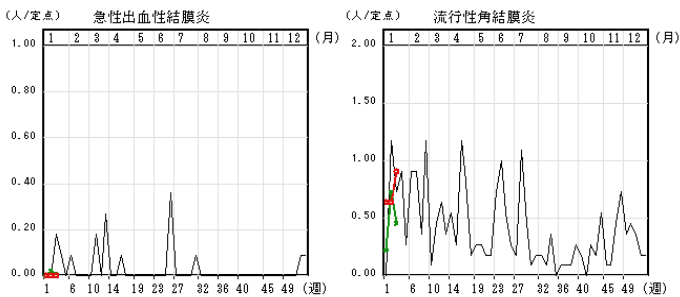
分類	二類	五類	五類	五類
疾病名	結核	アメーバ赤痢	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘(入院例)
累積報告数	17	1	3	1

## IX インフルエンザ・小児科定点把握疾患週別推移 (2015年第3週)

グラフの説明 ○—○は2015年青森県、——は2014年青森県、×—×は2015年全国



## X 眼科定点把握疾患週別推移 (2015年第3週)



## XI 基幹定点把握疾患週別推移 (2015年第3週)

